

北海道・札幌 GX/AI 金融・資産運用特区

「GX/AI金融・資産運用特区」の目指す姿

令和6年6月「GX 金融・資産運用特区」に決定 → 令和8年2月「GX/AI 金融・資産運用特区」に改称

GX/AI産業・金融の一体的展開により、日本の再生可能エネルギー供給・利活用拠点及びAI利活用の実証フィールドとして、世界中から資金・人材・情報が集積するアジア・世界の「金融センター」を目指す。 GX/AI産業のサプライチェーンの構築や雇用創出、これら産業のスタートアップや人材の育成を実現していく。

「GX/AI金融・資産運用特区」のコンセプト

- 北海道が誇る日本随一の再生可能エネルギーのポテンシャルと多様な実証フィールド、都市と自然が調和した札幌の魅力を活かす。
- GX政策と一体的にAI政策に取り組み、GX/AIに関する資金・人材・情報が集積する、アジア・世界の金融センターを実現。
- 「日本の再生可能エネルギーの供給基地」、「AI計算基盤としてのデータセンターの集積」、「AI利活用の実証フィールド」として、GX/AI産業のサプライチェーンの構築や雇用創出、これら産業のスタートアップや人材の育成を実現。

北海道・札幌が有するポテンシャルの高さ

国内随一の再生エネポテンシャル

- 北海道は、風力発電1位、太陽光発電1位、中小水力発電1位、地熱発電2位と評される全国トップの再生エネポテンシャルを有している。引き続き、洋上風力等の再生エネ導入に注力するほか、水素、蓄電池、海底直流送電などの関連したインフラ投資も加速させる。

AIの実証フィールドとしての魅力

- 北海道は、広大な土地や積雪寒冷な気候など、データセンターの設置に適した特徴を持つ中、足もとではAIの計算基盤となるデータセンターや半導体産業の集積が進んでいる。加えて、農林水産業をはじめとする多様な産業が存在するため、AIによる実証を行う環境も整っている。

都市と自然が調和した札幌の街の魅力

- 札幌は、充実した都市基盤を持つほか、大学などの研究機関も集積するなど優れたビジネス環境を有する。加えて、北海道は夏は爽やかで過ごしやすく、冬は世界有数のパウダースノーが暮らしを彩るほか、大自然が育んだ安全で美味しい食が通年味わえるなど、良質かつ唯一無二の生活環境も有する。

GX官民投資の加速

- 国は、カーボンニュートラルと産業競争力強化・経済成長を共に達成するために、今後10年間で150兆円超のGX官民投資を実行する計画を掲げている。

目指す姿の実現に向けた取組（再エネ供給からAI利活用までのエコシステムの構築）

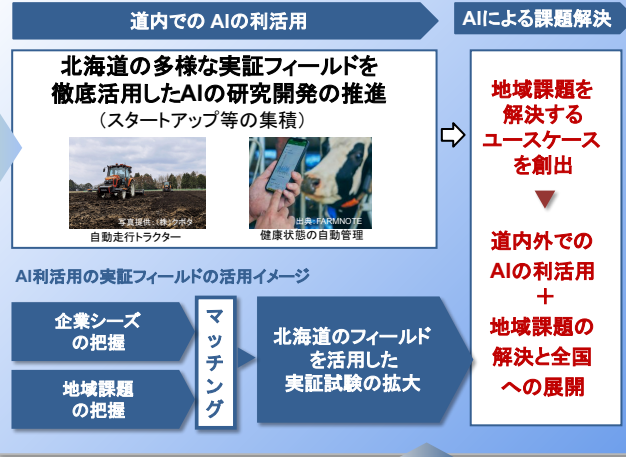
■ GXの取組



GX推進に向けた具体的な取組例

- ◆ 発電施設誘致（特に洋上風力）
- ◆ サプライチェーン構築支援
- ◆ AIデータセンター
- ◆ 誘致セミナー
- ◆ 海外でのプロモーション
- ◆ 半導体関連産業
- ◆ 参入促進セミナー
- ◆ 展示会出展

■ AIの取組



AI利活用の実証フィールドの活用イメージ



札幌市域での金融機能の強化・集積

- 北海道のGX/AIポテンシャルと札幌の街の魅力を背景に、世界の資産運用会社等呼び込むことで金融機能の強化・集積を図る。
- 札幌市が今後整備する「GX・AIスタートアップ拠点」等の取組を通じて、スタートアップを始めとするGX/AI関連企業の集積、関連する投資の呼び込み、AI研究開発や人材育成、資金供給機能の強化を更に推進することで、地方から技術革新を牽引する新たな都市モデルを創出する。